



SOPHIANS NOW

ソフィア新時代

来年1月、いよいよソフィアタワーが竣工します。

上智大学の「顔」が大きく変わります。

かつて、1932年の完成時には

「四谷を睥睨する上智の殿堂」とまでいわれた現1号館。

「知識人の集まる場」として1937年に開設されたクルトゥールハイム。

初代主任司祭にヘルマン・ホイヴェルス第2代学長が就任した

木造の旧聖イグナチオ教会…。

上智大学を象徴するとともに、

それらの建物には多くの卒業生の思いがこもっています。

そしてここに、ソフィアタワーが加わります。

上智大学は、新時代を迎えます。



第8回地域ソフィア会 全国大会「2016宮城大会」

慶長遣欧使節の背景にあった 復興の狙い



第8回を迎えた地域ソフィア会全国大会(2016宮城大会)は9月24日(土)、25日(日)の両日、宮城県仙台市の江陽ランドホテルなどで開催されました。同大会には国内は北海道からは九州まで、そして海外からはアメリカ、ドイツなど全国・全世界から約180名のソフィア会員とご家族、また上智学院理事長、上智大学長、総務担当理事など主要な大学関係者が参加しました。

地域ソフィア会の現状が明らかに

午後1時から、メイン会場である同ホテル5階の鳳凰の間で行われた第1部の情報交換会では、ホストソフィア会である宮城ソフィア会の松良千廣会長をはじめ東北地域の八戸、秋田、岩手、庄内ソフィア会の代表者とソフィア会の副会長や上智学院の佐久間勤総務担当理事などが登壇。地域ソフィア会とソフィア会本部との連携、そして2020年のオリンピック・パラリンピック支援活動の2つのテーマで2時間近く議論しました。

この中で、各地域ソフィア会の代表からは人口減少・高齢化が進む東北地方ソフィア会の現状や、地方から上智への進学者が年々減少しているなどの課題が報告され、「大学・本部はもっと地方ソフィア会に寄り添った対応をしてもらいたい」との要望が出されました。これに対し本部から、地方ソフィア会との連携を促進するため新たにWebを活用した登録団体支援システムを構築中との説明があり、会場の上原ソフィア会長は「本日いただいた貴重なご意見



をソフィア会として受け止め大学側に申し入れる」との表明がありました。

卒業生がブランド力

続く午後3時からの大会ではまず松良宮城ソフィア会長が歓迎あいさつを述べたあと、上原治也ソフィア会長がソフィア会を代表してあいさつ。続いて、来賓としてお迎えした高祖敏明上智学院理事長、早下隆土上智大学長から祝辞をいただきました。高祖理事長は現在建設中のソフィアタワーの状況や、2020年のオリンピック・パラリンピックに対する上智学院の支援体制についての説明。早下学長からは「大学のブランド力を高めるためにも“大学の顔”である卒業生の活躍に期待したい」などの言葉がありました。

慶長使節の狙いは

続く記念講演は、宮城県慶長使節船ミュージアム館長の濱田直嗣氏による「伊達政宗が目指した世界～慶長使節と震災復興」。慶長18年(1613年)に伊達政宗が支倉常長を副使として派遣した慶長遣欧使節は、その2年前の起きた慶長大津波からの復興の狙いがあったことを、豊富な資料に基づいて明らかにしました。

若干の休憩のあと、同会場では松良宮城ソフィア会会長が理事長を務める常盤木学園の生徒たちによるミニコンサート。続いて懇親会がスタートしましたが、その場でも、大学関係者と一体となって熱心な意見交換が行われました。

翌25日は、希望者が①ニッカウキスキー工場見学と山寺散策、②石巻被災地視察と松島散策の2コースに分かれエクスカージョンが行われました。



地域ソフィア会全国大会の足跡

- **第1回 九州大会**＜開催地：北九州市＞
ホスト：北九州ソフィア会 参加者：100名
日 時：2009年11月7日(土) 13:00～
- **第2回 関西大会**＜開催地：大阪市＞
ホスト：関西ソフィア会 参加者：190名
日 時：2010年11月6日(土) 13:00～
- **第3回 山梨大会**＜開催地：甲府市＞
ホスト：山梨ソフィア会 参加者：210名
日 時：2011年10月22日(土) 13:00～
10月23日(日) エクスカージョン
- **第4回 函館大会**＜開催地：函館市＞
ホスト：札幌ソフィア会 参加者：226名
日 時：2012年10月6日(土) 13:00～
10月7日(日) エクスカージョン
- **第5回 東京大会(大学創立100周年記念拡大大会)**
ホスト：上智大学ソフィア会 参加者：450名
日 時：2013年10月19日(土) 14:10～
10月20日(日) エクスカージョン
- **第6回 新潟大会**＜開催地：新潟市＞
ホスト：新潟ソフィア会 参加者：185名
日 時：2014年9月27日(土) 13:30～
9月28日(日) エクスカージョン
- **第7回 広島大会**＜開催地：広島市＞
ホスト：広島西部ソフィア会 参加者：232名
日 時：2015年10月3日(土) 13:00～
10月4日(日) エクスカージョン

第9回地域ソフィア会は 名古屋で開催

2017年の地域ソフィア会全国大会は名古屋市での開催が決まりました。ホストは名古屋ソフィア会で、2017年9月23日(土)、24日(日)、名古屋駅に隣接するウインク愛知(愛知県産業労働センター)で情報交換会と大会・記念講演などを、そしてキャッスルプラザで懇親会を開催します。24日のエクスカージョンの詳細は今後決定しますが、すでに準備は着々と進んでいます。



ソフィア会の発展にご尽力いただきました



右から、阿久津早智子様、磯浦康二様、宮里正一郎様、神田浩太郎様、兵頭富士郎様、Mieko Banta (美枝子 バンタ) 様、大河原毅様、鶴木ゆみこ様、黄 教漳様

ソフィア会は第2回目となるソフィアンズ顕彰表彰式を、2016年秋季全国代議員会で行いました。

ソフィアンズ顕彰規定は2011年春の代議員会で制定され、大学創立100周年を迎えた2013年10月に第1回の被顕彰者15名を選定していますが、今回はこれに続き新たに14名の方に顕彰状を贈りました。

表彰式では、ソフィア会被顕彰者選考委員会を代表して茂木敬司委員長が選考経緯を紹介。その結果、6月の常任委員会の承認をもって以下の14名を今回の被顕彰者として決定しました。茂木委員長は「15名の委員で委員会を構成し検討を重ねてきましたが、最終的にソフィア会に相応しいダイバーシティあふれる顕彰者を選定することができました」と報告。続いて表彰式に移り、当日出席された9名が登壇、上原会長からそれぞれ顕彰状と記念のバッジが贈呈されました。今回は地域別では国内10名、海外4名、男女別では男性11名、女性3名となり、また海外の1名は留学生卒業生と多彩な顔ぶれとなりました。



左から
渡邊潤二郎様、長西良輔様、長谷川徹様、増山三雄様、新井一郎様

Mieko Banta (美枝子 バンタ) さんのご挨拶

上智大学を卒業後スカルノ政権末期のインドネシアにわたり、激動の時代を経験しながら1960年代後半にわずか5～6名でジャカルタ・ソフィア会を設立しました。現在はメンバーも68名に増え、年数回の懇親会を開催できるまでとなり、上智大学で学んだ「人との信頼関係の重要性」をしみじみ感じています。

顕彰者のお名前

主な活動歴

渡邊潤二郎様(1949年経済学部経済学科卒)	宮崎ソフィア会会長
長西 良輔様(1955年文学部教育学科卒)	広島西部ソフィア会
阿久津早智子様(1956年聖母女子短期大学厚生科卒)	聖母大学同窓会会長
磯浦 康二様(1957年文学部新聞学科卒)	マスコミ・ソフィア会会長
宮里正一郎様(1957年経済学部商学科卒)	鹿児島ソフィア会会長
長谷川 徹様(1958年文学部英語学科卒)	北九州ソフィア会発起人
神田浩太郎様(1964年法学部法律学科卒)	体育会 OB 会初代理事長
兵頭富士郎様(1964年文学部英文学科卒)	剣道部 OB 会(智信会)名誉会長
Mieko Banta(美枝子 バンタ) 様(1964年文学部英文学科卒)	ジャカルタ・ソフィア会長
増山 三雄様(1966年経済学部経済学科卒)	富山ソフィア会会長
大河原 毅様(1967年経済学部経済学科卒)	ソフィア会副会長
鶴木ゆみこ様(1978年文学部新聞学科卒)	シンガポール・ソフィア会幹事長
新井 一郎様(1981年外国語学部ドイツ語学科卒)	デュッセルドルフソフィア会代表幹事
黄 教漳様(1989年経済学部経営学科卒)	台湾ソフィア会名誉会長

受賞者からのコメント

長西良輔様

上智大学を卒業して60数年になりますが、上智での教育で形成された知的習性となった英知が私の生活を支配する根本原理となっているのを痛感します。「心は過去を想い起し、現在を識別し、未来を予知する」(キケロ)といわれますが、ソフィアンは日々の生活で英知をもって日々決断し、変えるべきを改めて(Mutandis Mutatis)、未来への開放的な決断をする勇氣と希望を持ちたいものです。

黄 教漳様

外国人として初の被顕彰者に選ばれ、大変光栄に存じ重い責任を感じております。在学中、先生方よりご指導を賜り良き学友に巡り合い、ソフィアンであることをずっと誇りに思っております。

卒業後20年余り、母校への恩返しを念頭に置き日台経済文化交流に尽力して参りました。13名の大先輩と共に受賞身に余る光栄で恐縮至極に存じます。今後も母校の発展に尽くして参る所存です。

顕彰者全員のコメントはソフィア会Webサイトに掲載しています



5月21日(土)午後2時半から上智大学10号館講堂において2016年上智大学ソフィア会春季全国代議員会を開催しました。

代議員会ではまず上原治也ソフィア会会長がソフィア会のネットワークの大切さ、そして留学生支援などのため維持会費への協力を呼びかけました。

続いて来賓としてお招きした高祖敏明上智学院理事長、早下隆士上智大学学長が挨拶。高祖理事長からは現在建設中のソフィアタワー(新6号館)についての説明、また早下学長からは上智大学のグローバル化への取り組みの紹介があり、「上智大学は他大学との違いをしっかりと打ち出し、そのブランド力を高めたい」との力強い発言がありました。

その後、上原会長が議長となり6つの議題について審議に入り、各担当の委員長などがそれぞれの項目について説明。特に「2016年度事業計画及び予算承認の件」では、来年4月にソフィアタワー内にオープンする新ソフィアズクラブの概要や予算の説明が詳細に行われました。

これらの議題に対し、代議員の方々からいくつかの意見、感想が寄せられましたが、最終的に2015年度の事業計画・決算報告、2016年度の事業計画・予算案を含め、いずれも原案通り採択されました。

代議員会はその後、合計10に上る活動報告を各委員長などが行い午後5時すぎに終了。続いて、会場を2号館学生食堂に移し懇親会を行いました。



2015年度収支決算書

自2015年4月1日～至2016年3月31日

項 目	2015年度予算(円)	2015年度実績(円)
【収入の部】		
1 同窓会積立金(終身会費)(注1)	58,000,000	63,055,000
2 入会金収入	100,000	0
3 維持会費(任意)収入	5,000,000	3,635,237
4 上智学院預け金利息	3,400,000	3,870,668
5 カード手数料収入(注2)	4,000,000	3,645,646
6 クラブ使用料収入	2,200,000	2,338,461
7 受取利息	20,000	1,617
8 その他収入(ネットショッピングなど)(注2)	1,600,000	928,357
	74,320,000	77,474,986

【経常支出の部】 収入計		
1 事務局費		
事務局費用	12,950,000	11,291,051
2 事業費		
①広報費(注3)	8,050,000	8,132,600
②ソフィアズクラブ	4,810,000	4,649,652
③未来募金	14,000,000	14,682,159
④ASF運営費	3,500,000	2,993,468
⑤ソフィアズカード入会推進費	20,000	0
⑥地域・各種ソフィア会連携推進費	4,300,000	3,881,278
⑦学生課外活動支援費	8,000,000	8,000,000
⑧NEXT100プロジェクト	1,200,000	370,197
⑨その他事業費	4,340,000	3,939,622
(寄付講座費、学生支援費、金ルビー銀銅祝、クリスマス等)		
⑩ITインフラ支援	1,150,000	1,128,000
3 予備費(注7)	2,000,000	0
4 基金積立額	10,000,000	10,000,000
経常支出計	74,320,000	69,068,027

当期収支(収入 - 経常支出) 8,406,959

積立金		
期首積立額	383,796,909	383,796,909
基金積立額	10,000,000	10,000,000
当期収支差額の積立	0	8,406,959
期末積立額	393,796,909	402,203,868

(注1) 同窓会積立金(終身会費)は、学生が納入した時点で、これを分割前払で納入したものととしてソフィア会の収入として計上し、同時に上智学院に預けています。2015年度は昨年度に続き、総合グローバル学部の新設(定員220名)などによる定員増により、約135万円(対2014年度収入実績6,170万円比較)の収入増となりました。
(注2) カード手数料収入、一般の種(ネットショッピングなど)の収入は、その案内の趣旨から、全額を課外活動支援、被災学生支援、奨学金などの学生支援目的の指定の募金に優先して充当します。

2015年度ソフィア会重点施策の実施結果(ソフィア会会則 第30条にある事業報告を兼ねる)

1. 上智学院・大学との連携強化

- ◇ 上智学院・大学行事への積極的な支援・参画
- ◇ SOPHIA 未来募金支援の具体化
- ◇ ソフィア連携室との協力体制の確立
- ◇ 新ソフィアズクラブ計画の具体化と上智大学教育研究及び奨学金支援目的のサポート会員制度の検討

結果

ソフィアングッズ販売など未来募金に貢献
新ソフィアズクラブ特別委員会による計画の具体化・予算案の上程

2. 新たな100年に向けてのソフィア会事業の取り組み

- ◇ グローバルな同窓会組織への発展の検討
- ◇ NEXT100 プロジェクトの推進
(海外メンター制の推進、2020年オリンピック・パラリンピック支援体制準備の推進、健康・福祉支援の推進)
- ◇ 女性・若い世代の参画する組織体制・事業の検討

結果

イエズス会国際同窓会に入会
オリンピック・パラリンピック支援特別委員会発足
NEXT100 プロジェクトの活動推進

3. ソフィア会員との絆の強化

- ◇ ソフィア会 Web への投稿の推進
- ◇ 月2回配信メールニュースの継続とメール会員の増加
- ◇ ソフィア会 Facebook の活用強化
- ◇ 会員参加企画の充実 (ASF / ASC / ゴルフ大会等)

結果

会員参加イベントの実施
ソフィアズナウ定期刊行(春号・秋号・号外)
メールニュース配信の継続(会員数: 41,707人)
Facebook 活用継続(登録数: 6,324人)

4. 地域・各種ソフィア会活動に対する連携・支援強化

- ◇ 学部・学科同窓会の支援強化
- ◇ 第7回地域ソフィア会全国大会(広島大会)実施によるネットワーク強化
- ◇ 新規の地域・各種ソフィア会設立の支援

ドイツ文学科同窓会、看護学科同窓会の設立

結果 広島大会(232名参加)、地域・各種ソフィア会との連携実現
地域1団体・各種8団体の新規設立

5. ソフィア会の健全な発展に向けての財政基盤の強化

- ◇ ソフィア会基金の年間1,000万円積立の継続
- ◇ 維持会費年間目標500万円の達成協力依頼と広報活動の強化
- ◇ 維持会費自動引き落とし利用者の増強

結果 ソフィア会基金1,000万円の積立実施
維持会費目標達成及び自動引き落とし増に向け努力継続

6. 最高議決機関としての全国代議員会の役割強化と参加率の向上

- ◇ 代議員のWeb・メール利用の周知と利用率100%をめざす
- ◇ 代議員の専門委員への参画強化

結果 代議員メール利用率は 20.5%増(78%)

7. 現役学生支援強化と学生との連携企画の充実

- ◇ 継続的課外活動支援(予算800万円)
- ◇ 学生との連携企画(ASF / ASC 等)
- ◇ 就活支援企画

結果 課外活動支援800万円(文化系25団体・体育会系41団体)の実施
就活支援企画の実施



金・ルビー・銀・銅祝式典と ソフィア会会員大会を開催

5月29日(日)のソフィア会会員大会に先立ち10号館講堂において行われた「金・ルビー・銀・銅祝式典」は、定刻前に講堂が参加者で埋め尽くされる盛況ぶり。入りきれない人は図書館内の会場でその映像を見ることになりました。

式典はグリークラブ現役とOBによる校歌合唱で開幕。早下学長が最近の大学の状況を説明しながら式辞を述べたあと、各代の代表者に祝状と花束が贈呈されました。

その後、高祖理事長は祝辞で「卒業生の顔は大学の顔といわれますが、みなさま卒業生が上智発展の糧になっています」として、現在建設中のソ



フィアタワーを紹介。上原ソフィア会会長も発展するソフィア会の現状を説明。式典はその後、各代の代表者によるスピーチで終了しました。

同会場では引き続きソフィア会会員大会を開催。約200名のソフィア会員が出席する中で上原会長が会務報告を行い、特に2016年度の事業計画について詳細に説明しました。

今年は1966年卒業生が金祝、1976年卒業生がルビー祝、1991年卒業生が銀祝、2001年卒業生が銅祝となりました。

2016 年秋季 全国代議員会

新たに3名の副会長を追加承認。 終身会費は2020年から4万円に



ソフィア会は2016年秋季代議員会を10月15日(土)午後2時半から学内10号館講堂において開催しました。

代議員会は上原治也ソフィア会会長の挨拶に続き、来賓としてお迎えした高祖敏明上智学院理事長、早下隆土上智大学学長が挨拶。その後、ソフィア会への貢献者を顕彰するソフィア会被顕彰者選考委員会を代表して茂木敬司委員長が2015年7月から審議してきた被顕彰者14名を発表。当日出席された9名が登壇し、上原会長がそれぞれ感謝状と記念のバッチを贈呈しました。

続いて上原会長を議長に議題の審議に入り、①新規代議員承認の件、②新規役員承認の件、③新規登録団体承認の件の3件はいずれも拍手で承認されました。この中で新副会長として鳥飼玖美子氏(1969外西)、鳥居正男氏(1970外独)、池田道雄氏(1974経経)の3名が役員選考委員会の答申のとおり追加承認。さらに新規登録団体として「SJCD編入生ソフィア会」が承認されました。

また④ソフィア会会則一部改定の件と、これに関連する⑤同窓会積立金(終身会費)の件については、真剣な議論を経て終身会費を現行の2万円から2020年4月1日より4万円に引き上げることを承認。一方、会則改定の一部および学生支援などソフィア会のあり方については2017年春季代議員会で再度審議することとしました。

▶ ソフィア会活動をこれからも維持継続するために ◀

「維持会費」にご協力をお願いします

ソフィア会は、主に在学時に納入いただいた「同窓会積立金(終身会費)」と、任意で納めていただく「維持会費」により運営されています。しかし、現在、ソフィア会収入のうち維持会費の割合はわずか数パーセントに留まっているのが現状です。

一方、ソフィア会の会員数は当然のように年々増加し、すでに13万人を超えました。近い将来会員数は15万人、20万人に達することは目に見えています。そして会員数の増加に伴い活動内容も多様化し、そしてソフィア会から発信する情報も拡大を続けています。

また、海外在住の会員も増え、それに対応するためソフィア会ではWebサイトなど、さまざまなコミュニケーション活動のグローバル化を積極的に推進しています。すでにソフィア会メールニュースも英文併記としました。

こうした状況に対応するため、ソフィア会はこの秋季全国代議員会で終身会費を2020年から4万円に増額することを提案、承認されました。しかし徴収方法の変更にともない、ソフィア会収入の中での終身会費の占める割合を軽々に予測することは困難な情勢にあります。つまり、ソフィア会の維持・発展のためには、維持会費の拡充が必要になっているのです。維持会費納入に、皆さまのご協力をお願いします。

● 納入方法

維持会費は、一口1,000円から何口でも納入できます。専用の振込取扱票によって郵便振込(振込手数料はかかりません)をしていただくほか、銀行振込、自動引落し(年払い制)も可能です。振込取扱票が必要な方は下記のソフィア会事務局にご連絡ください。

銀行振込(振込手数料は自己負担)では、以下の3行が利用可能です。

- ①三菱東京UFJ銀行 四谷支店(店番051) 普通0410321
- ②三井住友銀行 麹町支店(店番218) 普通5139304
口座名義:上智大学ソフィア会(ジョウチダイガクソフィアカイ)
- ③ゆうちょ銀行〇一九(ゼロイチキョウ)店(店番019) 当座0336818
口座名義:上智大学ソフィア会維持会費
(ジョウチダイガクソフィアカイジカイヒ)

銀行振込の場合は、卒業年(西暦)と卒業学部の漢字の頭一文字をカタカナで、お名前の前にご記入ください。

また、継続的に納入していただける方は「自動引落し(年払い制)」をご利用ください。ソフィア会事務局にご連絡いただければ「預金口座振替依頼書・自動振込利用申込書」を送付します。必要事項をご記入・ご捺印の上、ソフィア会事務局宛てにご返送ください。

また、同窓会、クラス、クラブ・サークルなど、団体での納入も受け付けています。これも、ご連絡はソフィア会事務局まで。

<ソフィア会事務局へのご連絡>

Tel:03-3238-3041 Fax:03-3238-3028 Email:info@sophiakai.gr.jp



ALL SOPHIANS' FESTIVAL 2016



ミサ

2016年5月29日(日)、
2016年度のALL SOPHIANS' FESTIVALを開催いたしました。
ご来場いただきました皆さま、ご協力いただきました皆さま、
ご関係者、実行委員の皆さまに心より御礼申し上げます。



2016年5月29日(日)に、All Sophians' Festival を開催いたしました。
今年は、Sophians' Chemistry ～メンストから世界が見えたなら～をテーマに、
卒業後活躍する作家のソフィアの皆さまを迎えた下北沢「B&B」や、
カラバジヨ展の美術展開催時期と合わせたセミナー、去年も好評でしたTEDxSophiaUなど、
幅の広い企画で皆さんをお迎えしました。
当日は天候にも恵まれ、今年も1万人を超える来場者にお越しいただきました。
すべてのソフィアンに楽しんでいただけるようなイベントとなるよう、
来年も実行委員一同力を合わせ、創り上げていきたいと思っておりますので、
ぜひ来年もお越しいただければと思います。
それでは改めまして、ご来場いただきました皆さま、ありがとうございます。

ASF2016 実行委員長 寺脇加恵



理事長学長会長



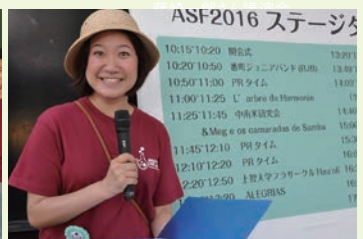
藤岡みなみさん



晴佐久昌英神父講演会



スピーチコンテスト



司会は川島葵さん



カーリー先生とグリー



若山圭介さんと江端浩人さん

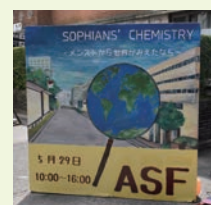
TEDxSophiaU



B&B



カラバジヨ展



キルト製作はSQSの皆さん



川村元気さん



美女図鑑





前委員長・現委員長



ASF2016実行委員大集合



SJガーデン



ステージ



女流棋士



NEXT100



人生100年!



積み木



サンパ



メイドカフェ



ゆる婚



もちつき



式典



金祝



銀祝全体写真



ルビー祝



銅祝

ALL SOPHIANS' FESTIVAL 2017

2017.5.28です

オリ・パラ支援特別委員会が活動開始！

ソフィア会が2020東京オリンピック・パラリンピックを支援 オリ・パラ支援特別委員会を設立

ソフィア会は、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会を支援することを決定しました。そのため、同組織委員会と連携協定を締結した上智大学の事業を支援する形で、社会貢献・会員交流事業としてオリ・パラ支援活動を促進するためにソフィア会内に「オリンピック・パラリンピック支援特別委員会（オリ・パラ支援特別委員会）」を設立しました。

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会には8万人のボランティアが必要だといわれています。しかもその内容は外国語を使った観客サポート、メディアサポートなどのほか、競技会場や選手村などでの大会運営サポートなど多岐にわたります。上智大学は教育・研究・施設などの観点から同大会に向けた支援を行うとともに、この2つの国際的メガイイベントを上智大学のグローバル人材育成を活かす場ととらえ支援活動に取り組んでいます。

これに対しソフィア会も、NEXT100委員会の中のプロジェクト「2020東京deボランティア」でこの2つの大会でのボランティア活動を検討してきており、今回大学と連携して活動を展開することとしたものです。当面はこの活動を支援していただく方を組織化するとともに、体験会などのイベントを実施。また具体的には「ラグビーワールドカップ2019」と「関西ワールドマスターズゲームズ2021」について、地域ソフィア会などに支援を呼びかけ、地域への貢献と共に、地域ソフィア会の活性化を図ることも視野に入れて活動を進めていく予定です。



同委員会が取り組む活動としては以下のようなものがあります。

- ① 支援人材育成（卒業生・学生）としての講演会・ボランティア講座などの開催
- ② ボランティアなど支援人材バンクの設置と運営
- ③ 関連情報広報による気運醸成—メルマガ、ホームページ、SNSなどの活用と海外ソフィア会・地域ソフィア会への広報活動依頼
- ④ 地域活性—地域ソフィア会による発展途上国などの事前合宿支援やラグビーワールドカップ2019開催地全国12か所での支援活動への参画、ワールドマスターズゲームズ2021関西大会支援活動など

今後、この委員会の活動に関する情報の送付を希望される方は以下のWebエントリーで登録してください。

https://www.sophiakai.gr.jp/form/fid_206.html

ツアーや講演会、体験会も

ヘリテッジゾーン&馬事公苑ツアー

オリ・パラ支援特別委員会は10月1日(土)、総勢18名の参加者で1964年東京オリンピックのレガシーが残るヘリテッジゾーンと呼ばれる新国立競技場建設予定地から神宮第二球場、神宮球場、秩父宮ラグビー場を歩き、その後に馬術競技が行われる馬事公苑を見学しました。テーマは、アクセシビリティとバリア・フリーの確認です。

アスリートが演技や競技のシミュレーションをして本番に臨むように、ボランティア活動にとっても競技種目や施設を事前に確認し、問題意識を持つことは重要。委員会は、今後も2020大会でのメイン会場となる施設予定地を巡るベニューツアーを継続していく予定です。

ブラインド・サッカー講演会&体験会

11月3日(木)のソフィア祭最終日、オリ・パラ委員会はパラ・アスリート界のレジェンドともいえるブラインド・サッカーチーム「乃木坂ナイツ」代表の葭原滋男氏をお呼びして「ブラインド・サッカー講演会と体験会」を実施。会場設営を体育会学生ボランティアとソフィア会会員、チームメンバーの駅からの誘導はボランティア・サークル学生が協力してくれました。

講演会では、まず葭原氏のアスリート歴を伺いましたが、多種目での活躍に感心するばかり。「障害者だから可哀想とか暗いとかを払拭したい」、「何をやるにも決して諦めない」という前向きな姿勢は健常者の私達も見習わねばならない姿勢と痛感しました。

続く体験会では、先ずデモゲームを見学。参加者全員がサイドライン代わりとなってコートを開きプレーヤーが近づくと「カベ!」と知らせます。次にアイマスクをして相手の声や音の出るボールを頼りに目標まで歩いたり走ったり。参加者からは「視界が奪われた状態で歩くことは恐怖!」との声が上がりました。指示に従ってシュートにしても、ボールはなかなか狙った通りに飛び

葭原滋男氏による講演



ません。最後のチームでのシュート競争では、見事7本で早下学長チームの勝利に終わりました。

ブラインド・サッカー、通称ブラサカで分かることは障害者に対する伝え方、指示の仕方の大切さ。50人を超える盛会となりましたが、健常者同士であっても相手の気持ちになって指示する、伝えるという事の大切さを学んだ体験会でした。

オリ・パラ委員会の主な活動実績(主催・共催・協力)

- **イベロアメリカ研究所講演会「リオ・オリンピック・パラリンピックのレガシー」**
10/21(金) 17:00~19:00 中央図書館9階921会議室
- **ブラインドサッカー講演会&体験会**
11/3(木) 12:00~13:30 体育館2階
- **リオ・パラリンピック調査団報告会**
11/4(金) 17:00~18:30 12号館5階502教室
- **2019~2021三大国際メガスポーツイベント講演会・シンポジウム**
(イベント学会・上智大学共催)
11/12(土) 13:30~17:00 2号館4階401教室
- **全学共通科目「オリ・パラ概論」卒業生講師との懇談会**
授業後、19:00から卒業生講師との懇談の機会を設けます。
会費4,000円当日払
12/9(金)
共同通信運動部長・元IOC担当記者／小林 伸輔氏(87外英卒)
12/17(土)
東京外国語大学教授・同時通訳者／鶴田知佳子氏(76外仏卒)
1/13(金)
元JOC・日体協職員、コラムニスト／春日 良一氏(78文哲卒)
- **公開講座「オリ・パラ、ラグビー、マスターズ支援基礎教養講座」**
11/7(月)から毎週月曜19:00~20:30 10回

ソフィア会が学生課外活動支援金を贈呈 文科系19団体、体育会41団体に

ソフィア会は7月21日(木)、2016年度の学生課外活動支援金(予算800万円)を60団体(文科系19団体、体育会41団体)に贈りました。

文科系団体については、学生センターが大学に登録されている5年以上活動実績のある団体からの申請を受け、これまでの活動実績、企画内容、大学・社会への貢献、活動資金捻出の自助努力や団体員数を審査し対象団体を選考、配分案を作成。一方の体育会団体については、体育団体連合会常任委員会が体育会各部からの申請を受け、奨励金(前年度の戦績、上南戦勝利加算)と用具代などへの支援金を算出し配分案を作成し、その両案をソフィア会常任委員会で審議し決定しました。

支援金額は、文科系団体に270万円(各団体に10~20万円)、体育会に500万円(各部に5~20万円)。文科系では21団体(初申請4団体)から申請を受けましたが、活動実績の乏しい2団体を見送り19団体としました。

贈呈セレモニーは、2号館1701会議室に、来賓として大学から早下隆士学長や学生局長、学生センター関係者などをお迎えし、ソフィア会役員、常任委員が出席して行いました。早下学長は学生に「皆さんの先輩からの貴重なこの支援金を有効に使っていただきこれからも大いに活躍をして下さい」とあいさつ。続いて、60団体の代表者一人ひとりに上原治也ソフィア会会長から贈呈目録が手渡されました。

受賞団体は次のとおり

〈文科系団体〉

めぐこ、ドンキホーテ、放送研究会、E・S・S、上智大学カトリック学生の会、上智大学中国留学生会、TFT Sophia、Sophia Comedy Society、奇術研究会、上智国際法研究会、囲碁研究会、グリークラブ、STPカンボジア、箏曲部、アレグリアス、nexnect、Sophia Flying Turkeys、New Swing Jazz Orchestra、劇団ソフィアリトルスクエア

〈体育会〉

合気道部、アイスホッケー部、アメリカンフットボール部、ウィンドサーフィン部、応援団、空手道部、弓道部、競技ダンス部、剣道部、グランドホッケー部(女子)、ゴルフ部、サッカー部、柔道部、自動車部、少林寺拳法部、水泳部、スキー部、卓球部、硬式庭球部(男子)、硬式庭球部(女子)、ソフトテニス部(男子)、ソフトテニス部(女子)、バスケットボール部(男子)、バスケットボール部(女子)、バトミントン部、バレーボール部(男子)、バレーボール部(女子)、ハンドボール部、フェンシング部、フライングディスク部、ボクシング部、硬式野球部、準硬式野球部、女子野球部、洋弓部、ヨット部、ラグビー部、ラクロス部(男子)、ラクロス部(女子)、陸上競技部、ワンダーフォーゲル部



フランス文学科創設50周年 記念行事には280人が参加

10月1日(土)、フランス文学科創設50周年記念行事が行われました。記念行事は13時からの感謝ミサでスタート。クルトウルハイム聖堂にて、ハビエル・ガラルダ先生の主司式、高祖敏明理事長の共同司式でした。

15時からは10号館講堂で記念式典。学科から澤田肇先生が式辞を述べたあと、高祖理事長が、舎監長としての父路門先生、教育熱心なベジノ先生との出会いから、仏文学科の各先生との出会いなど披露。ソフィア会の上原治也会長の祝辞に続き、卒業生を代表して片山はるひ先生は「文学こそ実学である、人は自分の物語を形成するものであり、そのときに文学の与える力は大きい」と挨拶しました。

続く記念シンポジウムでは「フランス文化と〈外〉との対話」というタイトルで、学科の吉村和明先生がコーディネーターを。「文学のジャポニズムと私たち」のテーマで、京都工芸繊維大学の吉川順子先生(2000年卒)、「フランス映画における移民たち」のテーマで、明治大学の清岡智比古先生(1982年卒)、「フランスで使われた英語教科書にみる〈外〉との対話」のテーマで、東京大学の寺田寅彦先生(1990年卒)が登壇。三者三様の個性豊かでアカデミックな講演でした。

そして、17時半からは2号館学生食堂にて祝う会を開催。ここには早下隆士学長も駆けつけ、細郷輝久同窓会会長の挨拶、高祖理事長の祝辞に続き、渡邊先生のご発声で乾杯のあとは、1期生から今年の1年生(51期生)までおよそ280人が集い、賑やかな歓談の花が咲きました。



史学科同窓会が 学部・学科同窓会へ移行

文学部史学科同窓会は、このほどソフィア会の学部・学科同窓会に移行しました。

史学科は1992年、創設50周年記念式典を多くの卒業生が四谷キャンパスに集い盛大に開催。それを契機に、多くの卒業生の希望もあり、大聖年の2000年に、史学科同窓会(文史ソフィア会)がソフィア会の登録団体として誕生しました。

その後、これまで会員相互の交流と親睦を第一にASFのグループ集会では卒業生と家族が集い、秋には近郊の史跡見学会などを開催するなど、活発に活動を展開してきました。

このたび、ソフィア会の会則に基づき「ソフィア会学部・学科同窓会」に登録されることになり、これを機に本学史学科および上智史学会との連携をさらに深め、本学の教育研究の発展に貢献することはもとより、会員相互の交流と親睦をいっそう深める場にしていく計画です。



史学会65回大会(2015年11月22日)

国際委員会が 学生OBOG 懇親会を開催

ソフィア会国際委員会は10月14日(金)、学内9号館地下カフェテリアにおいて講演会&懇親会を開催しました。

元アジア開発銀行の松本いく子さん(1985外比)を講師に迎え、同行時代のご自身のキャリアなどについてお話いただきました。質疑応答や懇親会では、世界中で働かれたご経験について活発な意見交換の場となりました。

同講演会は卒業生と現役学生が、将来のキャリアについて考える場として年2回開催しています。



菅原裕二神父が講演

ーピタウ先生の理念と上智大学、そしてバチカン

教皇庁立グレゴリアン大学教会法学部長でイエズス会司祭の菅原裕二神父(1980法法)の講演会が8月30日(火)18:00から学内2号館17階国際会議場で行われました(「ピタウ先生を語る会」「上智新聞インテル会」共催、上智大学と上智大学ソフィア会後援)。

テーマは「ピタウ先生の理念と上智大学、そしてバチカン」。国際会議場を埋め尽くした聴衆を前に、菅原神父は「ピタウ先生はイタリアのサルベニア島のご出身。本名はジュゼッペ。ご本人には確認できなかったのですが、日本人にわかりやすいように、日本ではヨゼフ・ピタウと名乗られたのではないのでしょうか。このように、先生ほど相手のことを思いやる方はいませんでした。また言語の才能に溢れ、驚くほどきれいな日本語を使っていました。この原則に基づく柔軟性と対話を重んじるコミュニケーション能力こそが、ピタウ先生の最大の魅力でした。学長として大学紛争に対応し解決に導かれたのも、先生ならではのことで」などと語りました。

ピタウ先生は1981年、バチカンのNo.2という役職に就かれてから長い間



イタリアで過ごされますが、それよりも日本での、上智大学での活動が賞賛されています。まさに「日本への使徒」でした。また、大司教という何万人に一人という高貴な位階で呼ばれるよりも、「パードレ・ピタウ」(ピタウ神父様)として親しまれ、私たちに気さくに接してられました。

いま、世界は大きく変化しています。上智大学の祖イグナチオ・ロヨラが創設し、菅原神父が教鞭をとられるグレゴリアン大学でも45%が南米からの学生だそうです。リーダー待望論が言われる中、司祭として教育者としてのピタウ先生は、まさにそのモデルでした。語学力に裏打ちされた何かを伝える能力、祈りと霊性に基いた原則を貫く姿勢、そしてこれを伝えたいという強い思い。この3つの能力をフルに活用されていたというのが、私設秘書として長くピタウ先生のお側にいた菅原神父の感想でした。

今年度「第25回コムソフィア賞」は3氏に

植木千可子さん、孔健さん、石川えりさん

マスコミ・ソフィア会は、2016年度総会とコムソフィア賞授賞式を5月29日(日)の「オールソフィアンの集い」で賑わう母校四谷キャンパスの2号館4階の401号、402号教室で、会員約100余名が参加して開催しました。

会はまず総会がフリーアナウンサーの菅家ゆかりさん(1981文新)の総合司会でスタート。一般議事後、今年度「第25回コムソフィア賞受賞者」が向山肇夫コムソフィア賞選考委員長(1963法法)から発表されました。

受賞者は次の3人です。植木千可子さん(1983年上智大学外国語学部研究科国際関係論専攻修士課程修了)現在、早稲田大学大学院教授・アジア太平洋研究科。孔健さん(1996年上智大学大学院文学研究科新聞学博士課程修了)現在、週刊チャイニーズドラゴン主幹、孔子研究家、世界孔子協会理事長、石川えりさん(1999年上智大学法学部国際関係法学科卒)現在、認定NPO法人難民支援協会代表理事。

3人には磯浦康二会長(1957文新)から賞状が手渡され、副賞としてマスコミ・ソフィア会会員の細川護熙(1963法法)元首相制作の「粉引丸皿」

や「ビールカップ」が贈られました。

その後、受賞者は「ソフィアが語る今日の戦争と平和」をテーマに植木千可子さんは「平和のための戦争論」、孔健さんは「中国の今後の世界での役割」、石川えりさんは「難民から見る世界と日本」と題して現在の世界情勢について、それぞれの立場から講演を行いました。さらに加藤春一さん(1968経経)がモデレーターを務めてシンポジウム「今後の日本の針路について」具体的な提言と意見交換を行いました。

くわしくはマスコミ・ソフィア会ホームページ <http://cumsophia.jp/> をご覧下さい。



総会会場にて。
左から受賞者の石川えりさん、
高祖敏明上智学院理事長、
植木千可子さん、孔健さん、
早下隆士学長

卒業生による トーク&ミニコンサートも

9月12日(月)18:00より上智大学2号館17階国際会議場にて「地球を駆けるソフィアンたち」シリーズ・「音楽と共に生きる」トーク&ミニコンサートが開催されました。ゲストは三村京子さん(外比)と懸田孝嗣さん(文独)。



三村さんはアメリカ東海岸で育ち帰国子女として入学。在学中から日本の心を世界に発信したいと考えアメリカで修士課程を修了後CNNワシントンDC制作部などを経て2008年にNPO法人「友情の架け橋音楽国際親善協会」を設立しました。10月には日伊修好150周年記念オペラ「ジャパン・オルフェオ」を主催公演。鎌倉鶴岡八幡宮と東京芸術劇場にてオペラ、能、舞踊、古楽器、雅楽が協演する幽玄の舞台が展開され人気を博しました。その管弦楽団のチェリストとしてイタリア側から指名されたのが懸田さんです。

5年間のサラリーマン生活を経て東京藝術大学大学院でチェロと古楽を学び、バロックから古典派の音楽を中心に日本とヨーロッパで活躍されています。幼少時から楽器に親しみ高校時代に出会ったチェロを上智オケでも続け、ついに本職にしてしまった懸田さん。18世紀中頃にパリで製作された愛器バロックチェロでの演奏は、音楽好きのソフィアンの魂をゆさぶりました。

男女共同参画社会づくり 総理大臣表彰を受章

—— 庄内ソフィア会の伊藤真知子さん

庄内ソフィア会会員の伊藤真知子さん(1976年文社)が、今年度の「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」を受章されました。伊藤さんは現在、東北公益文科大学大学院研究科長教授を務められていますが、「山形県男女共同参画計画」の策定において、審議会の会長として男女共同参画をけん引し、県民意識の醸成に貢献した功績が認められたものです。



同賞は、豊かで活力ある男女共同参画社会の形成に資することを目的に、機運の醸成などに顕著な功績のあった個人や、各分野で実践的な活動を積み重ねて男女共同参画の推進に貢献した個人を表彰するもの。表彰式は6月27日、総理大臣官邸で行われました。



ASC2016は12月15日(木)開催です

5月のASFと並ぶソフィア会の公式行事、今年のオールソフィアンのクリスマス(ASC2016)は12月15日(木)に開催します。

このASCはソフィア会の会員はもとより、教職員、学生、近隣の方々が共に集い、クリスマスについて考え、交流を深め、クリスマスを迎えるイベント。今年は、例年と少し趣向を変え、聖イグナチオ教会でのミサは行わず、代わりに「クリスマスへの祝福」と題し静かな祈りの時を設けます。また、募金やブース出展の売上げを、ソフィアンである松居友さん(文独卒)が関わっておられる「ミンダナオ子ども図書館」の活動支援のために捧げたいと思います。皆様のご参加・ご協力をお願いいたします。



午後6時00分～6時30分 クリスマスへの祝福

午後6時30分～8時30分 パーティー

場所：9号館地下カフェテリア／午後5時30分受付開始

参加費：1,000円(学生は500円)

☆ ASC参加申込みについて

軽食準備の都合上、パーティーへの参加は、事前申込みをお願いいたします。参加の申込みは、ソフィア会Webサイト(下記URL)のエントリーシステムをご利用ください。

参加費は、当日パーティー会場(9号館地下カフェテリア)受付にて徴収いたします。

URL: <http://www.sophiakai.gr.jp/>



ネオソフィアンがハロウィーン交流会



上智大学の若手卒業生の会であるネオソフィアンは10月28日、渋谷にてハロウィーン交流会を開催しました。当日はゲームや仮装コンテストなど、現役生も参加して60名のソフィアンで盛り上がりしました。

ネオソフィアンはトークイベントやキャリアイベント、交流会など、年間通して若手ソフィアンが上智に触れるきっかけとなるようなイベントを多数企画開催しています。次はクリスマスパーティーを計画していますので、お楽しみに!



恒例のオールソフィアンズ健康マラソンは12月3日(土)です



上智大学体育会OB会は「第23回 オールソフィアンズ健康マラソン大会」を12月3日(土)に開催します。競技種目は皇居周回5Kmのウォーキングとランで、上智大学の卒業生、教職員およびその家族が参加できます。

当日のスケジュールは、12:00受付開始、12:45開会式に続き、13:00にウォーキングがスタート、そして13:30にランがスタートします。閉会式は14:30の予定です。

なお、閉会式後は学内にもどり、紀尾井坂ビル5階第4会議室で懇親会を行います。競技参加費は1,000円ですが、懇親会費は別途2,000円が必要です。

申し込みは、marathon_sophia@freeml.comまで。

①参加競技: ランorウォーキング ②懇親会参加の可否 ③氏名・性別 ④出身クラブ・サークルor学部学科 ⑤年齢・卒業年 ⑥連絡先Eメールアドレスを明記のうえ、上記アドレスまでにお申し込みください。

第3回アジア・ソフィア会カンボジア大会のご案内

2017年12月7日～9日

ソフィア会は、大学・アジア各国ソフィア会との交流・親睦を通して相互理解と連携を深める目的で、第3回アジア・ソフィア会を2017年12月7日～9日にカンボジア・シェムリアップで開催します。

大会は、カンボジア・ソフィア会(会長:エク・ブンタ氏)にホストを、上智大学アジア人材養成研究センターにご協力をいただき、日本を含む東南アジア各国ソフィア会(15団体)から70～80名の参加者を予定しております。

ちなみに第1回大会は2013年に香港で、第2回大会は2014年に上海で開催しました。大会後のエクスカーションは、石澤先生にガイドをお願いしてアンコール遺跡巡りを予定しています。



アンコールワット
西側からの風景

ソフィアの の広場

- 皆さまからの投稿記事と写真が多数にのぼるため『広場』のスペースが非常にタイトになってきました。記事を大胆に短縮させていただき、写真のサイズも縮小し、一団体一回のみ掲載ということでなんとか皆さまの記事を紹介させていただきましたが、記事の原文と写真はソフィア会ホーム・ページに掲載していますのでご容赦ください。
- なお、以前にもお願いしましたが、写真のサイズはカメラの機能で1メガバイト以上に設定し、原サイズのままお送りください。また、皆さまの地域の街の佇まいや名所、旧跡、秘境、イベント、祭りなどの写真をお送りいただければ折を見て『広場』で紹介させていただきたいです。

海外ソフィア会

43か国64の都市にソフィア会があり、折々集まって親睦を深めています。

シンガポールソフィア会

開催日/2015.11.25

帰国される方などの日程に合わせて、少し早めの年末の懇親会を開催。26名の参加をいただきました。



バルセロナソフィア会

開催日/2016.03.02

今年初めての懇親会を開催。今回は南のバレンシアから留学生1名、ビジネススクールESADEMBAで研修中のお2人も参加してくれました。



フランスソフィア会

開催日/2016.04.15

創立40年記念の春節ソフィア会を開催。30人ほどの参加者で3時間近くの食事・歓談となりました。



台湾ソフィア会

開催日/2016.05.10

ご来台中の早下学長を囲んで総会・懇親会を開催。ソフィアおよび家族と来賓3名の総勢31名が集まり盛会でした。



ニューヨークソフィア会

開催日/2016.06.07

当地をご訪問中の曄道佳明先生と三輪総務局長をお迎えしてアッパーイーストで夕食懇談会を開きました。



マレーシアソフィア会

開催日/2016.06.18

クアラランプール郊外のレストランで今年2回目の食事会を開催。今回は3名の初参加者がありました。翌日のマレーシア・インカレゴルフ大会ではソフィアチームは団体・個人ともに完全優勝しました。



フランクフルトソフィア会

開催日/2016.03.04

2013年に再結成した当会ですが、最近の急成長で会員数は30名を超えました。



サンティアゴソフィア会

開催日/2016.02.26

長年当会を支えてくださった方の帰国を機に送別会を開催。今回は趣向を変えて自宅でバーベキューとなりました。



UAEソフィア会

開催日/2016.03.10

7回目の懇親会を開催。帰任される方、着任されたばかりの方、アライン(UAE北部のオアシス都市)から初参加された方など13名での開催となりました。



ワシントンDCソフィア会

開催日/2016.04.28

母校の藤崎一郎先生をお迎えして懇談会を開催。先生のお話の一つ一つに熱心に耳を傾け、活発に意見交換が行われました。



ミュンヘンソフィア会

開催日/2016.06.04

今年は例年よりやや早めに開催。13名が出席くださいました。



デュッセルドルフソフィア会

開催日/2016.06.18

ライン河の近くの会場にて雨にも負けず寒さにも負けず30名超の皆さまと夏至の前祝いを兼ねたBBQを楽しみました。



ソウルソフィア会

開催日/2016.06.28

留学生を交えた14名で6月の例会を行いました。



マドリードソフィア会

開催日/2016.06.30

新会員2人をお迎えして久しぶりのソフィア会を開きました。



ジャカルタソフィア会

開催日/2016.07.23

B子供たちの参加も視野に入れて昼のBBQ大会を開催。子供4名を含む総勢21名の大会となりました。



アイルランドソフィア会

開催日/2016.08.22

夏休みでアイルランドにご滞在中のドイル神父様とダブリンでランチを一緒に、リフィー河岸沿いの再開発エリアにある古いパブでおしゃべりを楽しみました。



バンクーバーソフィア会

開催日/2016.10.01

久しぶりの親睦会は初参加のメンバーも含め1956年卒から2000年卒までの幅広い年代のソフィアンが集いました。



ハンブルグソフィア会

開催日/2016.07.10

恒例のBBQ大会を会員のお宅の広い庭をお借りして開催しました。



ベトナムソフィア会

開催日/2016.08.05

学院の三輪総務局長とソフィア会の榎原組織委員長をゲストにお迎えし、初参加3名を含む10名でホーチミン支部の懇親会を開催しました。



モスクワソフィア会

開催日/2016.09.23

秋の定例会を開催。今回は在籍会員53名の内23名に加え、外務学科からの留学生12名が参加。総勢35名の会となりました。



国内ソフィア会

国内ソフィア会は、46都道府県に在り、81団体を数えます。

八千代ソフィア会

開催日/2015.11.22

第7回総会・懇親会を開催。3名の新卒ソフィアンを含めて20名超の会員が集まり秋の好日を一日楽しみました。



鎌倉ソフィア会

開催日/2016.03.26

鎌倉生涯学習センターで23名の出席者を得て磯見辰典先生の講演会を開催。ベルギーと日本の特別な友好関係を教えていただきました。



日野ソフィア会

開催日/2016.04.16

第7回の懇親会を開催。土曜日の午後のひとときを地区センターにて茶話会形式で開催することが定着してきました。



福岡ソフィア会

開催日/2016.06.03

『地域懇談会前夜祭』と銘うった懇談会を、博多区の「頤和園」～「ホテル日航福岡・夜間飛行」で開催しました。



八戸ソフィア会

開催日/2016.01.23

平成27年度の総会および交流会を開催。ソフィア会の榎原組織委員長にもお越しいたき12名の集いとなりました。



函館ソフィア会

開催日/2016.04.02

平成28年度の定期総会を開催。新会員4名の参加を得て総勢17名で函館の夜のひとときを楽しみました。



新潟ソフィア会

開催日/2016.05.28

30名を越す県ソフィアンの参加を得て、ホテルイタリア軒にて総会・懇親会を開催しました。



宮崎ソフィア会

開催日/2016.06.17

宮崎ソフィア会兼第2回早下学長を囲む会を宮崎観光ホテルにて開催しました。



国内ソフィア会

札幌ソフィア会

開催日／2016.07.02

札幌グランドホテルにて総会・懇親会を開催。道内にいる約600名のソフィアのうち、約50名が各地から参加しました。



山梨ソフィア会

開催日／2016.07.02

2016年度総会・懇親会を開催。大学の杉村美紀副学長、ソフィア会の横原組織委員長にも参加いただき30名の会員が懇親を深めました。



広島西部ソフィア会

開催日／2016.07.02

大学の地域懇談会で当地にいらした教職員7名の皆さまにもご参加いただき盛り上がりしました。



逗葉ソフィア会

開催日／2016.07.02

逗子開成中学高等学校の海洋教育センターを会場に33名の参加者を得て懇親会を開催しました。



滋賀ソフィア会

開催日／2016.07.02

滋賀ソフィア会が20年振りに復活しました。県内在住の約100名のソフィアのうち28名が出席くださり盛会でした。



板橋ソフィア会

開催日／2016.07.03

第22回総会・懇親会を開催。ソフィア会石川副会長を来賓にお迎えして18名が参加。例年通りの楽しい会となりました。



香川ソフィア会

開催日／2016.07.10

12名のソフィアの出席を得て、平成28年度の総会を開催しました。



三重ソフィア会

開催日／2016.07.16

30名の参加者にて四日市市内で総会を開催。ソフィア会の横原組織委員長から大学の近況を伺いました。



さいたまソフィア会

開催日／2016.07.16

平成28年度の第15回総会を開催。ご来駕いただいた上智学院の高祖理事長、ソフィア会の戸川副会長から最近の母校とソフィア会の状況につきお話を伺いました。



石川ソフィア会

開催日／2016.07.17

地域懇談会にお見えの杉本人事担当理事他大学の関係者と大澤後援会幹事ご夫妻を来賓にお迎えして講演会・総会・懇親会を開催しました。



立川ソフィア会

開催日／2016.07.17

第15回の懇親会を開催。多忙なソフィア会の宍戸広報委員長にお越しいただき母校の現況などを伺いました。



千曲川ソフィア会

開催日／2016.07.30

第10回総会を「真田丸」で沸く上田市で開催。会員38名に加え、大学から高祖理事長他2名、群馬ソフィア会及びアルプスソフィア会から5名のお客様もお迎えし、賑やかな会となりました。



スペースの関係でご紹介できませんが、右記の団体から投稿をいただきました。ソフィア会ホームページの掲載月日を記しましたので、HPにて該当の記事を閲覧ください。

団体名	開催日	HP 掲載月日
化学品業界ソフィア会	2016.01.27	2016.02.04
1968 年卒英文学科	2016.02.28	2016.03.10
1967 年入学イスパニア語学科	2016.03.28	2016.04.14
日本通運ソフィア会	2016.04.19	2016.05.25
トヨタ自動車(株)ソフィア会	2016.04.22	2016.05.12
1964 年卒フランス語学科	2016.04.22	2016.05.13

各種ソフィア会

各種ソフィア会は、136団体を数えます。

佐藤ゼミナール「真友会」

開催日／2015.05.10

四ツ谷のプラザエフ(旧主婦会館)にて第36回総会を開催。佐藤先生は今回もお元気に参加くださり、70名を上回る参加者と昔話に花を咲かせておられました。



ネオソフィアン

開催日／2016.04.03

外苑前アイランドスタジオにて、春の交流会を開催。2016年初のイベント、かつ、新企画となる本イベントを、約40名のソフィアンで楽しみました。



上智大学体育会OB会

開催日／2016.04.23

高祖理事長、川中副学長、石川ソフィア会副会長をはじめ多くの来賓をお迎えして、上智大学体育会OB総会が盛大に開催されました。9号館カフェテリアには、120名を超えるOB・OGの他、各クラブの現役学生を含め、総勢300名を超える体育会関係者が集い、世代を超えた交流の場となりました。



体育会自動車部OB会

開催日／2016.05.25

四谷キャンパス内会議室にて年次総会を開催。平日開催のため参加者は30名弱でしたが密度の濃い話げができました。



NEC宇宙ソフィア会

開催日／2016.07.29

2016年度第2回会合を開催。2011年に8名で発足した当会も総勢20名を超えました。



体育会サッカー部OB会

開催日／2016.09.17

ベルギー遠征から10年目の記念祝宴をスクワール麹町で開催しました。



アビオンソフィア会

開催日／2016.10.21

スクワール麹町にて役50名の参加を得て第27回通常総会を開催しました。



日本生命ソフィア会

開催日／2016.02.26

平成27年度ソフィア会を開催。総勢43名の方々にご参加いただき、大変盛り上がりしました。



酒讃会

開催日／2016.04.16

第20回総会を開催。法律学科には5名の女性が在籍していましたが、その内3名が卒後48年振りに参加してくれました。



ポルトガル語学科同窓会

開催日／2016.04.16

聖イグナチオ教会にて、ジャイメ・コエリヨ先生(元学科教授)の「司祭叙階50周年記念ミサおよびお祝いの会」をポルトガル語ミサグループと共催で開催しました。



IAC(国際親善クラブ)OB・OG会

開催日／2016.05.19

新宿サザンタワー"響"にてIAC AMITY OB、OG会を開催しました。17名の参加者が当クラブでの海外派遣イベント、また国際交流の思い出話に花を咲かせていました。



碁鷺会

開催日／2016.05.28

総勢31名の参加者を得て、恒例のオールソフィアンズ囲碁大会を麹町・ダイヤモンド囲碁サロンにて開催。翌29日のASFでは1号館305教室にておなじみの「囲碁サロン」を開設しました。



竹内一郎ゼミOB・OG会「竹の子会」

開催日／2016.06.25

西多摩霊園にある竹内先生ご夫妻の墓参を行いました。



デュッセルドルフ東京会

開催日／2016.08.20

暑気払いランチ会を開催。大雨にもめげず8名が集いました。



ニューヨーク東京会

開催日／2016.09.24

昨年正式にソフィア会活動団体に認定された「ニューヨーク・東京会」の懇親会を開催しました。



上智大学

秋季卒業式と入学式を行いました

上智大学は9月16日、10号館講堂において2016年度上智大学9月期学位授与式を行いました。国際教養学部を中心に約200名が上智大学を卒業、そしてソフィア会の会員となりました。

国際色豊かな学生たちにあわせ、式はすべて英語で行われ、来賓として出席したソフィア会の上原治也会長ももちろん英語で歓迎のあいさつをしました。

つづく9月21日は同じ10号館講堂で秋季の学部生、大学院生の入学式を行いました。この場で、上智大学は新たに175人の新入生を迎えました。



上智学院

11月1日に創立記念行事

上智学院は今年、11月1日に創立記念行事を行いました。もともと11月1日が上智大学の創立記念日ですが、例年は同日を休日とし、2日に先哲祭ミサと教職員の永年勤続表彰、そして創立記念祝賀会を開催していました。しかし今年はカトリック典禮で諸聖人の日(すべての聖人と殉教者を祝う日)とされる1日に創立記念行事を行うこととなり、4月に法人合併された4つの中高と上智大学短期大学部、上智社会福祉専門学校、聖母看護学校の全教職員などが参加しました。

同日は、9時半からの高祖敏明理事長の主司式による「創立記念 先哲祭ミサ」で記念行事がはじまり、10号館講堂での創立記念プログラム「イエズス会教育と上智」、2号館学生食堂での懇親会など上智大学の創立を祝うさまざまなイベントが行われました。



2016ソフィアンズカップゴルフ大会に132名が参加

9月9日(金)、第21回ソフィアンズカップゴルフ大会が開催されました。

今年の会場は千葉県野田市の「紫カントリークラブすみれコース」で、132名のソフィアンが参加。雨模様の天気が続いていましたが、幸い当日は台風一過の晴天になりました。

残暑を感じるなかプレーヤーも汗びっしょりのゴルフになりましたが、素晴らしいゴルフ場で楽しい一日を過ごすことができました。ラウンド後に懇親会が賑やかに催され、各賞の表彰が行われました。最後に恒例の校歌合唱があり全員で肩を組み大きな声で歌い上げ、お開きとなりました。

● 主な成績は次の通りです。

優勝	閻田 仁一(1993経経)	グロス賞	
準優勝	西山 重良(1973外英)	第1位	清水 威男(1966法法)
第3位	楨 光弥(1976外露)	第2位	佐藤 文久(1973理機)
		第3位	高島 勝広(1978理数)



事務局 便り

ソフィア会事務局 いよいよです!

ソフィア会事務局が建設中の「新6号館」に引越するときに迫ってきました。今はその準備に追われています。引越し予定は来年(2017年)の春先です。ですから、3号館1階から事務局便りをお届けするのはこれが最後になります。次号(2017年春号)からはびかびかの新棟6階からお便りします。

建設以来50年以上におよぶ3号館から移転するのも何かしら深い感慨を覚えますが、ソフィア会が新たな節目を迎える時期でもあると感じ、心機一転一層のサービス向上を目指していくつもりです。もちろん慌しいなかでも、おいでになるソフィアンの皆様のために心安らげる空間を提供できるよう現在も心を尽くしておもてなしをしております。引越し準備のために事務局内はかなり雑然としていますが、おいでになった方々にはおいしいコーヒーなどをお出して寛いでいただけるよう心がけています。どうぞ、ご遠慮なくお立ち寄りください。それでは、次号から新居より便りをさせていただきます。



今後のスケジュール	2017年 1月~2018年 3月 ソフィア会・大学のスケジュール	
	3月27日(月)	学部・大学院学位授与式
	4月 1日(土)	学部入学式
	4月 3日(月)	大学院入学式
	5月20日(土)	春季全国代議員会(予定)
	5月28日(日)	金・ルビー・銀・銅祝式典、上智大学ソフィア会会員大会 2017オールソフィアンの集い
	9月15日(金)	9月期学位授与式
	9月21日(木)	秋学期入学式
	9月23日(土)	第9回地域ソフィア会全国大会(名古屋大会)
	10月21日(土)	秋季全国代議員会(予定)
	11月 1日(水)	創立記念日
	12月 3日(日)	聖ザビエルの祝日
	12月 7日(土)	第3回アジアソフィア会(カンボジア大会/9日(土)まで)
	12月 未定	ASC2017
	2017年3月26日(月)	学部・大学院学位授与式
	3月26日(火)	大学院学位授与式

訃報	2016年 6月20日逝去	森川直	元文学部講師(教育学科)
	2016年10月 5日逝去	山口一郎	名誉教授(理工学部)
	2016年10月29日逝去	尾原悟	名誉教授(文学部)

ソフィア会広報委員会

穴戸周夫(71法法)、鈴木真理子(82文仏)、風間烈(65外仏)、宮崎輝雄(72法法)、
平野由紀子(82文英)、山本修司(86文新)、宮地信幸(91文新)、金谷春美(03外葡)